東京工業高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	輪講 I

科目基礎情報

科目番号	0201	科目区分	専門 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	電気工学科	対象学年	5
開設期	前期	週時間数	4
教科書/教材	最初の授業で文献を指定する		
担当教員	綾野 秀樹,伊藤 浩,舘泉 雄治,玉田 耕治,新國 広幸,木村 知彦,濱住 啓之,永野　健太,武田 美咲		

到達目標

授業で指定された基礎的技術文献を読んで理解し，他人にその内容を説明できること。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安
授業で指定された基礎的技術文献を読んで理解し，他人にその内容を説明できること。	授業で指定された文献の内容について詳細に理解し，他人にその内容を説明できる.	授業で指定された文献について概要を理解できる.	授業で指定された文献について部分的に理解できる.	授業で指定された文献の内容について概要を理解できない.

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	本講義では，技術文書の読解力を身につけることを目標として，論文・著書を輪講形式で解釈，説明，討論する。卒業研究のグループ単位で実施する。
授業の進め方・方法	指定された文献について，受講学生が交代でその内容について解説を行ない，他の学生および指導教員と質疑を行なう形式で進める。最後に、学生1人ずつ内容をまとめて発表要旨とスライドを作成し、グループ討議にて発表、他の研究室の教員・学生からの質疑も受け、より理解を深める。
注意点	・本科目は必修得科目なので、実験と同様に原則　欠席は認められない。 ・文献を調査については自学自習により授業外で進めておく必要がある。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス	輪講の目的を理解できる。
		2週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		3週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		4週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		5週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		6週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		7週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		8週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
	2ndQ	9週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		10週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		11週	文献の輪講	文献の内容について理解し，説明できる。
		12週	要旨、スライドの作成	文献の内容を発表要旨、スライドの形でまとめることができる。
		13週	要旨、スライドの作成、発表練習	文献の内容を発表要旨、スライドの形でまとめることができる。
		14週	グループ討議	文献の内容について他者に説明できる。
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				他者の意見を聞き合意形成することができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15

				合意形成のために会話を成立させることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	発表要旨とスライド	発表	態度	相互評価	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	30	30	0	0	0	100
基礎的能力	30	20	30	0	0	0	80
専門的能力	10	10	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0